

## 自動ゲートシステム保守点検要領

項目	点検機器	点検項目
1	自動ゲート	(1)ゲート清掃
		・乾いた布で拭き取ること
		・センサー部に異常がないこと
		(2)構造点検
		・盤内清掃
		・きしみ等がないこと
		・端子部の緩み（増し締め）
		・変形、変色、異臭がないこと
		・据付ボルトの緩み（増し締め）
		(3)扉の開閉動作確認
		・異常音の有無
		・異常振動の有無
		・フラPPER開閉停止位置
		・フラPPER開閉速度
2	カード発行機 (発券・集計管理装置)	※その他詳細項目は別添参照
		(1)カードリーダーライター部清掃
		・綿棒で拭き取ること
		・磁気ヘッドに異常がないこと
		(2)一般動作点検
		・画面表示確認
		・テンキー操作確認
		・各種ケーブルの接続部緩み確認
		(3)プリンタ
		・清掃
3	カードリーダーポスト (カードリーダーユニット (トリアクター) )	・用紙の確認
		(1)カードリーダー部清掃
		・綿棒で拭き取ること
		・磁気ヘッドに異常がないこと
		(2)構造点検
		・盤内清掃
		・きしみ等がないこと
		・端子部の緩み（増し締め）
		・変形、変色、異臭がないこと
		・据付ボルトの緩み（増し締め）
		(3)一般動作点検
		・カード読み取り、回収動作
		・「異常カード」、「休止中」表示灯点灯
		(4)シーケンサの電池交換
4	一時利用券売機	・5年毎に交換
		(1)構造点検
		・盤内清掃
		・カード搬送ユニット清掃
		・硬貨ユニット検銭部清掃
		・紙幣ユニット清掃
		・きしみ等がないこと
		・端子部の緩み（増し締め）
		・変形、変色、異臭がないこと
		・据付ボルトの緩み（増し締め）
		(2)一般動作点検
		・カード発売動作
		・売上集計表示動作
		・操作ボタン、レバー動作

## 自動ゲートシステム保守点検要領

項目	点検機器	点検項目
5	車種判別機	(1) 構造点検
		・センサー部に汚れ付着がないこと
		・変形、変色がないこと
		(2) 一般動作点検
		・センサー動作確認
6	自動ゲート操作箱	(1) 構造点検
		・盤内清掃
		・きしみ等がないこと
		・端子部の緩み（増し締め）
		・変形、変色、異臭がないこと
		・据付ボルトの緩み（増し締め）
		(2) 一般動作点検
		・受電入切り動作
		・ゲート遠隔開閉動作
		・異常検出有無確認
		・異常警報動作（立ち止まり、カードの抜き忘れ）
		・満車表示機点灯状況
7	満車表示機	(1) 清掃
		・LED部をウェスやブラシで拭き取ること

### 【 特記事項 】

- (1) 点検方法は、手診・目視・聴診・計測等、適切な方法によること
- (2) 点検後は、給油・増締め・調整等、適切な処置を行うこと。
- (3) 本要領は標準的な点検項目等を記したものである。製造元等による定めがある場合はこの限りではない。

# 自動ゲート保守点検項目詳細

項目	点検状況・部位等	点検項目
1	使用状況	開閉回数
		ドアエンジン 号機番号
		制御器 号機番号
		有効開口 (mm)
2	動力作動部	手動開閉の動作確認及び異音の有無
		エンジンの状態
		駆動軸の変形、摩耗
		ブーリーの変形、摩耗（駆動・従動）
		ベルト・チェーン・ワイヤーの張り、摩耗及び取付状態
3	サッシ部	無目点検カバーの取付状態
		ガイドレール内の状態
		扉の状態（傷及び作動時の異音）
		フレ止・扉ガイドの取付状態
		指詰防止（30mmのクリアランス確保）
		隙間（全閉時の戸先、ドアと無目、方立、ガイドレール）
4	懸架部	ハンガーレール・吊車の汚れ、摩耗及び損傷
		踊り止めの隙間
		ストッパー、ハンガーレール、吊車の状態
5	制御装置	開速度（速・7・6・5・4・3・2・1・遅） or mm/sec
		閉速度（速・7・6・5・4・3・2・1・遅） or mm/sec
		クッション作用
		開き保持時間（秒）
6	センサー部	外側
		起動センサー 型式 作動状況
		併用センサー 型式 作動状況
		センサー検知範囲 幅 奥行 不惑エリア
		内側
		起動センサー 型式 作動状況
		併用センサー 型式 作動状況
		センサー検知範囲 幅 奥行 不惑エリア
		補助センサー 型式 作動状況
7	電気回路	総合動作（通常開閉動作・反転動作）
		配線の支持・持続状態及び被覆の亀裂有無
		電源電圧
		絶縁抵抗（不具合時のみ調査確認）
8	その他	電気錠 型式 作動状況
		故障時連絡ステッカー
		警告表示ラベル
		油圧関係
		空圧関係